

平成29年度ごみ処理実施計画 における具体的施策の実施状況について

1 平成29年度ごみ処理実施計画における重点項目

「長野市一般廃棄物処理基本計画(H29～33年度)」で定めている4つの基本方針、17の基本施策に基づき、目標達成のための具体的施策を策定、実施しました。

本計画の初年度に当たる平成29年度は、第二次長野市環境基本計画後期計画において、特に重点的に展開する主要施策を基本とし、次の重点項目を設定しました。

- ①家庭ごみの発生抑制の推進
- ②事業ごみの発生抑制の推進
- ③社会的責任を意識した事業活動の推進
- ④循環利用の推進
- ⑤環境教育の充実
- ⑥ごみ処理施設の整備

平成29年度重点項目 12項目

次表の基本施策のうち、右欄の具体的施策を重点的に実施しました。

基本方針1 循環型社会へ向けた市民・事業者・行政の三者一体による取り組み		
基本施策	具体的施策 ()内は「長野市一般廃棄物処理基本計画」掲載ページ	
1-1 家庭ごみの発生抑制の推進	1-1-2	生ごみの減量化の推進(P51)
1-2 事業ごみの発生抑制の推進	1-2-4	多量排出事業所以外の事業所が排出する事業ごみ削減の推進(P51)
1-3 社会的責任を意識した事業活動の推進	1-3-1	ながのエコ・サークルの普及促進(P51)
1-4 循環利用の推進	1-4-1	集団回収による資源物回収の促進(P52)
1-6 環境教育の充実	1-6-1	ゴミ通信・副読本等を活用した幼児期や学童期の環境教育の推進(P52)

基本方針2 心地よい暮らしづくりに向けた新たな課題への取り組み

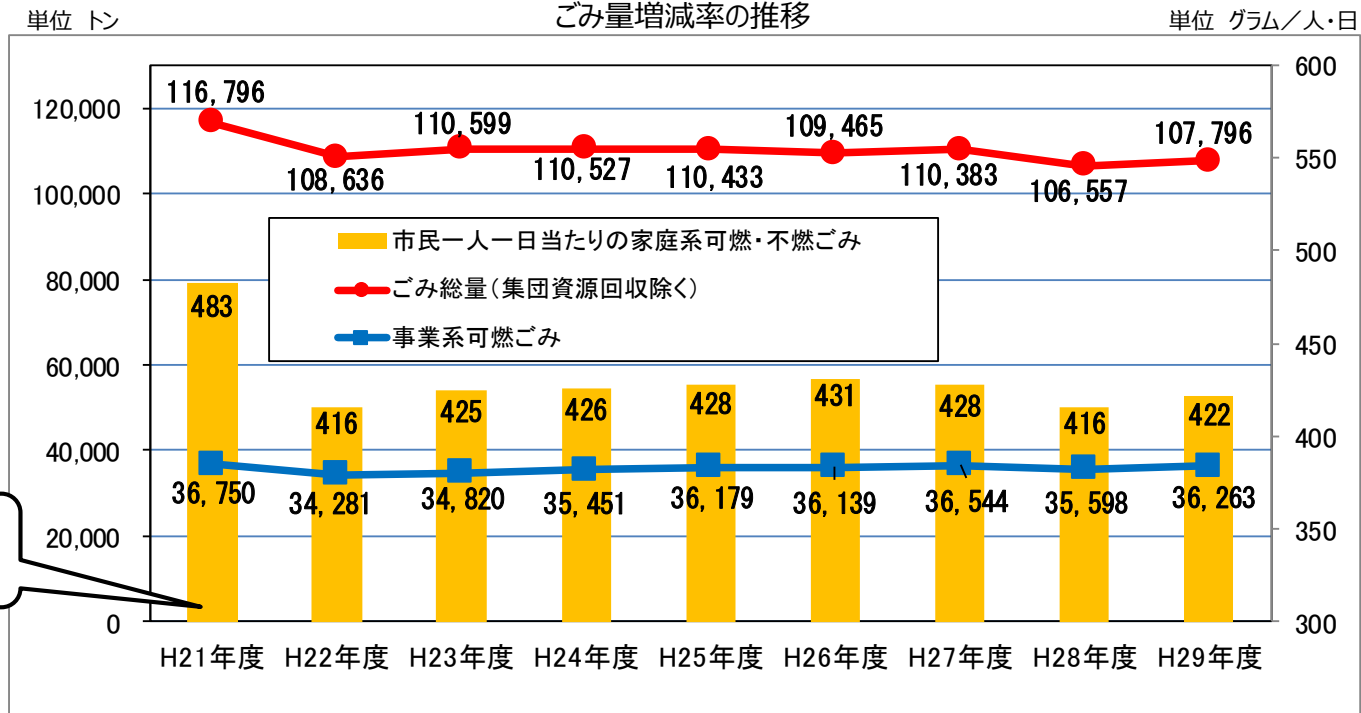
2-1 社会状況の変化に応じた市民ニーズの把握と情報発信の検討	2-1-1	関係機関と連携したライフステージに応じた分別・排出方法の啓発媒体の検討(P54)
2-3 食品ロス削減に取り組む活動への支援	2-3-1	各種団体との連携による食品ロス削減への取り組み(P54)
	2-3-2	フードバンク活動への協力・支援(P54)
2-4 新たな啓発施設(複合施設)の活用方法の検討	2-4-1	啓発施設の活用方法の検討(P54)

基本方針3 環境負荷の低減に配慮した廃棄物処分への取り組み

3-3 ごみ処理施設の整備	3-3-3	長野広域連合ごみ処理施設の整備促進(P56)
	3-3-4	新たな広域ごみ焼却施設建設に伴う清掃センターの整備(P56)
3-4 災害廃棄物対策	3-4-1	災害廃棄物処理計画の継続的な見直し(P56)

2 ごみ量の推移

4～2月の同時期比較



単位:トン

年度	期間	家庭系	事業系	合計
①平成29年度	H29.4～H30.2	69,999	37,797	107,796
②平成28年度	H28.4～H29.2	69,468	37,090	106,557
③平成27年度	H27.4～H28.2	72,237	38,146	110,383
④平成26年度	H26.4～H27.2	71,746	37,720	109,465
⑤平成25年度	H25.4～H26.2	72,687	37,746	110,433
⑥平成24年度	H24.4～H25.2	73,624	36,903	110,527
⑦平成23年度	H23.4～H24.2	74,437	36,162	110,599
⑧平成22年度	H22.4～H23.2	73,000	35,636	108,636
⑨平成21年度	H21.4～H22.2	78,272	38,524	116,796

3 平成29年度ごみ処理実施計画 達成状況

A評価	・・・46項目	B評価	・・・6項目	C評価	・・・なし
D評価	・・・なし	E評価	・・・なし	F評価	・・・なし

・各施策の達成状況を、A～Fの6段階で評価した

- A：今年度の計画に対して概ね8割以上達成したもの
- B：今年度の計画に対して概ね6～8割の進捗だったもの
- C：今年度の計画に対して概ね4～6割の進捗だったもの
- D：今年度の計画に対して概ね2～4割の進捗だったもの
- E：今年度の計画に対して概ね2以下の進捗だったもの
- F：未着手のもの

基本方針1 循環型社会へ向けた市民・事業者・行政の三者一体による取り組み

基本施策	実施内容
1 家庭ごみの発生抑制の推進 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">重点</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみの自家処理を促進するため、実践講座を開催 20回 ・生ごみ自家処理機器購入補助金の交付 199件 ・広報ながの5月号で新計画スタートの記事掲載、ごみダイエットチェック表など6種類のごみ減量・分別啓発チラシを作成 ・県の「チャレンジ800実行チーム」と連携し、小学生向けの「もったいない環境教育」を児童センターで実施 15か所 ・県運営の「信州ごみげんねっと」へ啓発チラシ等を掲載
2 事業ごみの発生抑制の推進 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">重点</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・長野駅周辺の飲食店を中心に個別訪問し、ごみの減量・分別を呼びかけ 74事業所 ・長野商工会議所環境エネルギー委員会への食品ロス削減に関する講演会を実施
3 社会的責任を意識した事業活動の推進 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">重点</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ながのエコ・サークル認定制度の認定基準に地球温暖化対策の項目を加え、対象を拡大 温暖化対策項目に該当し、認定した事業者 2件
4 循環利用の推進 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">重点</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・集団資源回収の布類について、逆有償に対応する報奨金額を追加設定 ・「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」へ参加 携帯電話・スマートフォン回収量40kg

<p>5 地球温暖化防止等への配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオマスタウン構想推進協議会へ参画し、バイオマス産業都市構想案の内容を引き続き検討 ・委託事業者への定例会議でエコドライブを呼びかけ
<p>6 環境教育の充実</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 100px;">重点</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・えこねこ通信の発行 ・第22回長野市環境子どもサミットの「学習会」で小学生に向けて、「どう変わった？くらしのごみ」を講演 200名参加 ・新リサイクルプラザで大学生を対象とした意見交換会「ながの環境未来ディスカッション」を開催 学生6名参加 ・市内小学校の清掃センター見学を全校受け入れ 54校 一般団体含めた見学者数 4,197人
<p>7 分別の徹底とわかりやすい啓発活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな広域ごみ焼却施設の稼働に向けて、新たな分別方法を検討 ・11月に分別強調月間を実施 12地区 テーマ「プラスチック製容器包装を正しく出しましょう」 ・視覚障がい者のビンの出し方を変更 視覚障がい者は、ビンの色を分けずレジ袋等に入れ、「視覚障がい者排出瓶用シール」を貼って出すことができる
<p>8 不法投棄対策の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミゼロ運動を春・秋に実施 回収量 16,166kg ・不法投棄パトロールを実施

基本方針2 心地よい暮らしづくりに向けた新たな課題への取り組み

基本施策	実施内容
<p>1 社会状況の変化に応じた市民ニーズの把握と情報発信の検討</p> <p style="text-align: right;">重点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量・分別啓発シラシを市公式ツイッターで発信 30・10運動PR動画を作成、ながのシティプロモーションフェイスブックに掲載 ・ながのわくわく子育てメールで、ごみ・リサイクルに関する情報(生ごみ自家処理実践講座、小型家電リサイクル)を配信
<p>2 排出困難者への支援の検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・戸別収集の実施に向けて課題整理と情報収集
<p>3 食品ロス削減に取り組む活動への支援</p> <p style="text-align: right;">重点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所と連携し、30・10運動の街頭啓発を7月と12月に実施 ・川中島地区住民自治協議会で食品ロス削減に関する講演会を実施 ・第1回食品ロス全国大会へ参加、国・県・他市町村と意見交換 ・フードドライブを実施 5回
<p>4 新たな啓発施設(複合施設)の活用方法の検討</p> <p style="text-align: right;">重点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サンマリンながの・リサイクルプラザの指定管理者を「日本水泳振興会・NTTファシリティーズ共同事業体」に決定 ・3月リサイクルプラザオープン時に、リサイクル工作の無料体験会を実施 5日間

基本方針3 環境負荷の低減に配慮した廃棄物処分への取り組み

基本施策	実施内容
1 適正な収集運搬体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年4月1日付け新規許可をもって、一般廃棄物収集運搬業許可については、原則停止 ・ごみ集積所美化支援の一環で一部地区へカラスよけネットを貸与
2 効率的な廃棄物行政の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・H28年度のごみ処理コストを算出、一般廃棄物処理事業実態調査の結果と合わせてホームページへ公開 ・体温計や血圧計などの水銀使用製品の回収方法を検討
3 ごみ処理施設の整備 重点	<ul style="list-style-type: none"> ・長野広域連合が大豆島地区に計画している「広域ごみ焼却施設」の平成30年度中の稼働に向け、地元住民と協議を図りながら、施設整備を実施 ・新焼却施設稼働に向け、清掃センター資源化施設の改修
4 災害廃棄物対策 重点	<ul style="list-style-type: none"> ・国災害廃棄物対策指針及び長野市地域防災計画(平成29年7月改定)等を踏まえた長野市災害廃棄物処理計画の見直し

基本方針4 計画を推進していくための取り組み

基本施策	実施内容
1 PDCAサイクルによる計画(施策)の進行管理	<ul style="list-style-type: none"> ・審議会での具体的施策の審議、実施計画の策定 ・市まちづくりアンケートや国の環境白書等からごみに関する意識の変化を分析